

石神井図書館だより

〒177-0045 練馬区石神井台1-16-31 TEL: 3995-2230 HP: <https://www.lib.nerima.tokyo.jp/>
発行：練馬区立石神井図書館 令和7年3月1日発行 指定管理者：株式会社図書館流通センター 第40号



Vol.040 2025.03.01

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3 休館日	4	5 ブックスタート よみきかせ	6	7 あかちゃんおはなし会	8 ブックスタート
9	10	11	12 ブックスタート よみきかせ	13	14	15 一般イベント 「知ることから始めよう！ ともに考える 障害理解について」
16	17 休館日	18	19 ブックスタート おはなし会	20 児童イベント 図書館利用者向け 託児サービス	21 あかちゃんおはなし会	22 ブックスタート
23	24 休館日	25	26 ブックスタート よみきかせ	27	28	29
30	31 休館日					

講演会

「知ることから始めよう
～ともに考える障害理解について～」

一般イベント



石神井の障害者地域生活支援センターういんぐの
所長である益子憲明氏をお招きし、障害理解について
考える講座を実施します。障害者地域生活支援セン
ターを始めとする、練馬区の障害に関する相談場所につ
いてもお話いただきます。

日時 令和7年3月15日(土)
午後2時～3時30分
(午後1時45分開場)

場所 石神井図書館 2階会議室

対象 一般(中学生以上)

定員 30名(抽選)

申込み受付期間 2月15日(土)～3月5日(水)
※定員を超えた場合は抽選となります。
※定員に満たない場合は、受付期間後も
カウンターまたはお電話で受け付けます。



託児サービス

「子育て家庭の読書支援のための
図書館利用者向け託児サービス」

児童イベント



今年度石神井図書館では、奇数月の第3木曜日に
図書館利用者向けの託児サービスを行いました。子育て
中の皆様にも徐々に周知されており、「久しぶりに安心して
本がゆっくり読めました」「子育てで本から離れていた
ので、この取り組みは嬉しい」などの言葉をいただい
ております。今回はすでに定員に達してしまいましたが、
来年度も引き続き託児サービスは行っていきたいと思
います。図書館ホームページや館内の掲示でお知らせし
ます。よろしければ情報をチェックしてみ
てください。図書館でリフレッシュして
みませんか？

日時 令和7年3月20日(木)
午前10時～12時

場所 石神井図書館 2階会議室

対象 6か月から未就学児の児童と
その保護者

定員 6名



3月のピックアップ展示

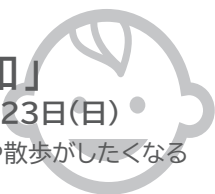


児童展示

「おでかけ日和」

令和7年2月26日(水)～3月23日(日)

だんだん暖かくなる季節にお出かけや散歩がしたくなる本や、春を感じさせる本を紹介します。

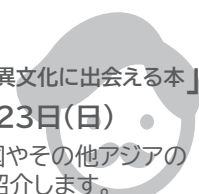


一般展示

「『ちがう』が面白い!～アジアの異文化に出会える本」

令和7年1月28日(火)～3月23日(日)

日韓国交正常化60周年にちなみ、韓国やその他アジアの国々の異文化を知ることができる本を紹介します。



地域展示

「シンクエシカルパークデイ～みんなで社会と自然を考える日in石神井公園～」

令和7年2月26日(水)～3月23日(日)

イベント当日に会場内で石神井図書館が「エシカル図書館」として展示する本を紹介します。

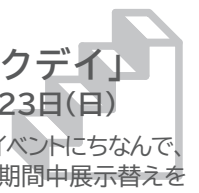


階段ギャラリー展示

「シンクエシカルパークデイ」

令和7年2月26日(水)～3月23日(日)

3月8日(土)に石神井公園で開催されるイベントにちなんで、過去に実施した際の写真を展示します。期間中展示替えを行い、今年の様子もお届けします。



地域展示のおすすめ

住むまちの食と農、
生活のつながりをゆっくり考える

一般図書



地域イベントの紹介

「シンクエシカルパークデイ
～みんなで社会と自然を考える日in石神井公園～」

EVENT



『スローフード宣言 食べることは生きること』

アリス・ウォータース・ボブ・キャロウ・クリスティーナ・ミューラー著
／小野寺愛 訳／海土の風 発行／英治出版 発売

昨年12月に練馬文化センターにて映画『食べることは生きること～アリス・ウォータースのおいしい革命～』の上映会が行われ、会場内で販売され、完売した本です。私は上映会で、石神井在住でスローフード関連の著書もある作家・島村奈津さんと、石神井公園駅近くで「PIZZERIA GTALIA DA FILIPPO」を営む、岩澤正和さんのクロストークに参加し、国産食材へのこだわりや農家さんとの関係、地域の課題への取り組みに深く感銘を受けました。「シンクエシカルパークデイ2025」のポスターには岩澤さんの顔がイラストとして使われています。こちらの本は同イベントに設置する「エシカル図書館」の一冊として当日会場に展示予定です。ぜひお手に取っていただければと思います。
(石神井図書館スタッフO.)



住むまちの「エシカル」を考えてみるイベント

「シンクエシカルパークデイ」は、石神井公園の野外ステージエリアで2022年から毎年3月に開催されている「まちのエシカルを考える」を目的としたイベントです。主催は石神井公園サービスセンターで、運営は2024年から石神井地域で活動する大学生中心の団体Aitie(アイタイ)が担っています。出店者はエシカルを実践するまちの方たち。緑にちなんだ活動団体、農家の皆さん、福祉作業所、コミュニティスペース、商店街のお店等が公園に集います。石神井図書館もおはなし会、ワークショップ、本の展示で参加しています。また、ステージで行われる「リサイクル絵本のおはなし会」に除籍した本を提供しています。



ねりほんフラッシュで紹介した本

覆面作家のデビュー作にして
大傑作！

南田中・貫井・大泉・関町・石神井図書館の図書館員がローテーションでおすすめの本を紹介する番組「ねりほん・フラッシュ!」。youtubeチャンネルで絶賛配信中です。<https://www.youtube.com/@nerihonflash>

ねりほん



『ハサミ男』 殊能将之 著 講談社文庫

今から12年前の2月11日、ミステリ作家の殊能将之氏がこの世を去りました。決してメディアに姿を見せない上に、本名や経歴も一切明かさないという覆面作家としての活動や、旧Twitterで発信されるシニカルなコメントの数々を見てきた私は、彼の訃報を初めて聞いたときも「また彼独特のブラックジョークに違いない」と決めつけ、にわかに信じるができなかったのを思い出します。そんな氏のデビュー作『ハサミ男』もまた曲者で、奇抜な設定の中に読者を驚愕させる仕掛けが実に巧妙に張り巡らされた大傑作でした。まだ読んでない人にはぜひ読んでいただき、この極上の騙される快感を味わって貰いたいと切に思います。(石神井図書館スタッフS.)

